

## 平成 26 年度第 1 回弘前市立図書館協議会会議録（要旨）

日 時 平成 26 年 7 月 22 日（火） 午後 1 時 30 分 開会  
午後 2 時 50 分 閉会

場 所 弘前図書館 2 階会議室

出席者	委 員	斎藤三千政	委員長	國吉 尚美	副委員長
		大川 正行	委員	玉 たみ子	委員
		成田 津美子	委員	田澤 京子	委員
		欠席	笹 日出美	委員	
	弘前図書館	理事兼館長	宮川 慎一郎	総務係長	若城 真佐人
		サービス係長	村元 裕子	総務係主査	村上 光人
	岩木図書館	館 長	伊藤 文彦		

---

### 会議次第

- 1 開 会
- 2 委員長あいさつ
- 3 席次の決定
- 4 会 議
  - 案件 1 平成 25 年度弘前市立図書館の事業実績等について
  - 案件 2 平成 26 年度弘前市立図書館の事業計画等について
  - 案件 3 図書館サービスの概要について
  - 案件 4 その他
- 5 教育委員会理事兼弘前図書館長あいさつ
- 6 閉 会

---

事務局 ただいまから、平成 26 年度第 1 回弘前市立図書館協議会を開催します。  
開会に当たりまして、委員長からごあいさつをお願いします。

---

委員長 弘前ペンクラブの会長を務めております、斎藤三千政です。よろしくお願い申し上げます。

日ごろより、読書の大切さ、とくに早い時期から、つまり子どもころから本に親しむことが、大事なことでないかと考えております。

自分のことを振り返ってみて、そう思います。たとえば、小学校 6 年のときの担任の先生が、学校の図書室へ案内して、さまざまな本を紹介したことがありました。そのときの光景を、いまでも鮮明に記憶しております。いま考えても、まことに貴重な経験であったと、ありがたく思っております。

また、中学校 2 年のときには、担任の先生が教室に「文藝春秋」の雑誌を置いて、生徒たちに読ませようとしたのです。内容を理解したとはいえませんが、豊富なグラビア写真には、大いに刺激を受けました。

文芸評論家の三浦雅士は、十代に暗記したことはいつまでも忘れない、とっています。つまり、鉄は熱いうちに打てというのが、脳もまた同じことだと、岩波文庫『読書のすすめ』で強調しています。

図書館が人間形成のうえで、必要不可欠な存在であることは、論をまたないところであります。多くの市民が図書館に親しみ、また、子ども世代から本に親しむことができる環境づくりに、微力を尽くしたいと思います。

委員のみなさんが、それぞれの立ち位置から、御自由に御意見を述べていただければ幸いに存じます。よろしくお願い申し上げます。

事務局 本日の会議には6名の委員が出席しておりますので、弘前市立図書館管理運営規則第3条第2項の規定により、会議は成立いたします。

また、同規則第2条第3項の規定により、委員長が議長となって会議を進めていただきます。

---

委員長 ただいまから、平成26年度第1回弘前市立図書館協議会を開会いたします。

---

〔案件1 平成26年度弘前市立図書館の事業実績等について〕

委員長 それでは、本日提案されております案件について、事務局より説明をお願いします。

配付資料（事前送付）に基づき、平成26年度弘前市立図書館の事業実績等について、事務局説明。

委員長 弘前市の人口減少について、話には伺っていましたが、学校幾つ分とか児童生徒数の減少は、聞きしにまさるものですね。弘前市が消えてなくなるのでは、他の市町村も消えるのでは、本当に心配であります。ただいまの説明に対しについて、御質疑、御意見等ありませんか。

委員 私は、小学校のときは読書の時間があったのですが、今はどうですか。

委員 今は、時間割に読書の時間はないです。読書をするとなれば国語の時間です。現状では読書の時間は取れないです。

委員長 どうぞ、確認したいことがありましたら何でも。なければ後でお伺いします。

---

〔案件2 平成25年度弘前市立図書館の事業計画について〕

委員長 次に、案件2について、事務局より説明をお願いします。

配付資料（事前送付）に基づき、平成26年度弘前市立図書館の事業計画について、事務局説明。

委員長 ただいまの説明について、御質疑、御意見等ありませんか。

委員長 図書費に対する消費税分（3%）は、実質の金額が見えないのでよく分かりませんが大きいですか。

事務局 大きいです。（約80万円）

委員 ブックスタート事業でプレゼントする本は、どのような形になっているのですか。

事務局 今回は、「NPO法人ブックスタート」の中から本を選ぶことになりました。この法人の方で、赤ちゃん絵本について知識と経験が豊富な選考委員が、中立な立場で選考

した20冊から図書館読み聞かせボランティアをしている方々の意見を聞き、弘前図書館の職員が選びました。絵本は、「ととけっこう よがあげた」と「くだもの」を1冊ずつ合計2冊となっています。

委員 対象者には、同じ絵本をプレゼントするのですか。

事務局 今年度と来年度が同じ絵本になる予定です。

理事 いわゆる、ブックスタートが、弘前市は青森県内でも遅いスタートとなっています。県内では、野辺地町・黒石市・青森市は早くから始めています。今年スタートするのが、八戸市と弘前市です。八戸市は、市長さんの選挙公約で挙げたぐらいの事業で、ニュースにもなったところです。本の選書と事業については、NPO法人の方で2年に一度選書してございます。それを採用します。今年、弘前市長選挙がありまして、骨格予算と肉付予算の予算編成時期がずれましたので、8月20日を目途にしてございますけれども、まずは、4月から7月までに生まれたお子さんに本を差し上げる予定としています。仮に、双子、三つ子が生まれ時に、基本の1, 200パックがありますが、違うものを予備で用意してございます。2ヶ年ごとに見直しを行う予定です。

---

〔案件3 図書館サービスの概要について〕

委員長 次に、案件3について、事務局より説明をお願いします。

配付資料（事前送付）に基づき、図書館サービスの概要について、事務局説明。

委員長 案件3図書館サービスの説明ですが、御質問等ありますでしょうか。

レファレンスの内容について、郷土のものが圧倒的に多いですね。400件の中に私のレファレンスも3件入っています。

委員 私のも1件あります。一般的なことですが。

委員長 （レファレンス3件の内容説明。省略）

---

〔案件4 その他〕

委員長 案件4については、事務局から説明があります。

理事より、図書館事業概要の補足説明。（移動図書館車・セルフ文庫・学校図書館訪問事業・読書感想文コンクール・指定管理制度 など）

委員長 指定管理制度について、全国的な動きがあり、武雄市図書館（指定管理で蔦屋書店が貸出業務。TUTAYA も併設し販売・レンタル。スターバックも併設しコーヒーを飲みながら読書ができる市立図書館）が全国的に注目されている。図書館事業にはお金がかかり、経費節減のため指定管理の方向へと。理事が私どもへの投げられた宿題として、これからの弘前図書館の姿勢となりうるか、真剣に検討してほしいと問いかけられたものです。私自身、これについては関心があって資料を集めている段階であります。なぜ関心があるかは、図書館はベストセラーのリクエスト待ちのような貸本屋になるな、千葉寿夫先生の言葉を借りると、「古本屋の数で地域の高さがわかる。」個人的には、弘前図書館の持っている古文書は全国に誇る宝物である。これを、後世に繋げるには高い理念を持って、今後の図書館の有り方としてクローズアップされると

思う。市の図書館がどうあるべきか、それぞれの委員の立場で考えていただければ、立体的に見えてくるものがあり、もちろん、結論は急ぐわけではないです。

副委員長 弘前図書館へは大変利用させていただいておりますが、素晴らしく感動しております。りんごの資料ですとか、郷土に関する資料・夏目漱石・子どもに読ませたい昔ながらの名作・万葉集・文学的作品などの蔵書が多く、利用しやすい図書館と思います。家の近くには、ヒロロ「こども絵本の森」があり、絵本を読ませる環境がそろっているいい街と感じております。今日の会議でも、図書館の事業を新聞等でも掲載され市民に発信されていて、大変勉強になりました。大変先進的な取り組みをされていると感動しました。質問ですが、学校とも連携されているのですか。例えば、小学校が利用したいとか。仙台の小学校の場合は、図書館の本を教室へ貸出して社会など総合学習の時間に利用できたのですが。学校との連携は、多くされているのでしょうか。

理事 学校でも読書団体に入って貰うことがあります。読書団体に登録していただくと、300冊まで本を貸出しております。城東小学校、和徳小学校では、移動図書館「はとぶえ号」の巡回貸出（2週間に1回）のほかに学校図書室があるのですが、それ以外でも、読書団体として300冊を貸出しております。

夏休み期間は、職業体験「図書館職員になってみ隊」を行います。カリキュラムで図書館見学、本を読むのではなく破れた本の修理・整理などを体験しております。もっと連携をしなければいけないですが、少しずつ事業拡大をしていきたい。

委員 先ほど、理事さんの方から学校訪問のことを聞いたのですが、学校訪問事業で学校訪問支援室担当者を決め、公立の小中学校さんへこのような事業が出来ますと、誰でもわかるように示して貰えれば、学校との連携が進むと思います。

委員長 連携する姿勢がいいと思います。キャリア教育の支援にもなります。

理事 30、40年前の弘前図書館は司書が充実していました。館長と館長補佐、係長の内1名は司書がいました。現在、司書職は31名の内3名しかいない。今年から司書職を増やす予算を獲得していますので、もう一度、長い目で見てください。地域の実情を見ながら職員の資質の向上、いわゆる、レファレンスをどう対応していく人材を自前で作っていいのか、育てていいのか、この点は弘前の民力がやがて問われてくるものである。委員の応援メッセージとして受けとめて参りたいと思います。

委員長 司書が3人だけですか。これは驚きです。司書の養成にはお金がかかりますし、通信制度がないから現地に派遣し長いスパンで養成しないといけない。弘前市の将来の歴史を担う重責あるのが司書なので、今のうちに道筋を作っていくのが行政の大きな役割である。最後に1つ聞きたいのが、国立国会図書館のデジタル化が新聞に載った時、さすが弘前と思ったら、ふたを開けたら青森と五所川原。弘前市は、大学が6つもあって、6大学コンソーシアムのチームまであって、知的財産がたくさんあります。ところで、現在の利用状況はどうなっていますか。

理事 国立国会図書館のデジタル化サービスについて、7月10日から始まって、まだ、集計していません。いつも常連の方がお座りになっています。データーはあとで出したいと思います。（利用状況 7/10～7/31：6件 43枚印刷、8/1～8/20：4件 57枚印刷）  
データーをプリントアウトする時は、国立国会図書館との約束で、職員がプリント

アウトすることになっていますので、利用者の方は何ページから何ページまでと申請をして貰うことになります。カラーコピーは1枚50円。国立国会図書館へは利用状況を報告することになっております。

委員長 前回までの協議会の中で、閲覧室前のパソコン利用時間が話題になっていました。利用時間30分のあり方がいいのかと質問があったのですが、それを含めて今の国立国会図書館のデーター閲覧はどうか。地方にとっては、国立国会図書館へ行かなくても便利です。

理事 県立図書館がデジタル化のデモをした時には、太宰治の初版本「津軽」の一番最後に太宰のハンコが押している物を公開しました。当館が報道機関に公開した時は、江戸の切絵図、吉良の屋敷（赤穂の討ち入り）と元禄13年12月の津軽藩庁日記の御国日記、赤穂の由緒であります。弘前市にある歴史資料と国立国会図書館にある絵図面を。弘前市の文化的財産と合わせた紹介をしました。

委員長 ほかに委員の皆様から何かございませんか。ないようなので、これをもちまして平成26年度第1回弘前市立図書館協議会を閉会します。

---

委員長 教育委員会理事兼弘前図書館長よりあいさつがあります。

理事 長時間に渡りありがとうございます。初顔合わせと言うことで、大変失礼をしています。いずれにしても、図書館職員が真摯になって、「来館者の身になってお世話します。」「笑顔で応対します。」など、キャッチフレーズを朝の朝会で呼称してから仕事をしております。どうぞ、良い形で先生方のお導きをいただきますようお願いしまして、お礼のあいさつとさせていただきます。

事務局 以上をもちまして、本日の日程はすべて終了いたしました。長時間にわたりありがとうございます。

---

【弘前図書館調製】